

POTA 第 59 回全国研修会 in 栃木 開催要項

現在、日本では推計 146 万人が「ひきこもり」状態にあると報告されています(内閣府,2023)。厚生労働省の「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」によれば、ひきこもりとは、さまざまな要因の結果として社会的参加を回避し、原則 6 ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態と定義されています。

この問題は、児童・思春期だけにとどまらず、中高年層にも広がっており、長期化・複雑化の傾向を見せています。当事者やその家族は、社会的接点の減少により孤立しやすく、抱える課題や困難を誰にも共有できずに年齢を重ねていくケースも少なくありません。

今回の研修会では、「ひきこもりのキャリアデザイン」をテーマに掲げています。「キャリア(Career)」とは、単に仕事や職歴を指すのではなく、人が一生を通してたどる“生の軌跡”全体を意味します。そして「キャリアデザイン」とは、自分自身の人生を主体的に捉え、設計・再設計していくことを指します。

本研修を通して、ひきこもりを「選択された生き方(＝キャリア)」として尊重しつつ、そこにある背景や意味に目を向けます。そのうえで、「問題意識を持つ一人の人間として、私に何ができるのか」を考え、当事者一人ひとりが自らの人生を主体的に再構築できるよう、支援の視点と選択肢を広げる機会としたいと思います。

研修会テーマ「ひきこもりのキャリアデザイン」～生き方の選択肢を増やす～

開催日時:2025 年 11 月 30 日(日) 9:20～15:20

開催形態:ZOOM(9:00 から入室開始)

【研修会スケジュール】

時 間	内 容
9:00～	受付(ZOOM 入室開始)
9:20～	開会
9:30～11:00	基調講演「ひきこもりのキャリアデザイン」(仮) 宮田量治氏(山梨県立北病院院長)
11:10～12:10	特別講演「当事者と支援者の体験談」(仮) 岡崎幸治氏(リカバリー福島・リカバリーカレッジうつくしま) 春山佳代氏(医療創生大学)
12:10～13:10	ランチョンセミナー「ひきこもり家族支援プログラムのご紹介」 大塚製菓
13:10～15:10	シンポジウム「作業療法はひきこもり支援に何ができるのか」 ①つなげる×OT:水沼氏(栃木県精神保健福祉センター) ②地域で支える×OT:松元雄太氏(むろまち訪問看護ステーション) ③フリースクール×OT:三富栄氏(あしかがにしがっこう) ④経験者×OT:野尻真生氏(マロニエ医療福祉専門学校) コーディネーター:田村勇樹氏(マロニエ医療福祉専門学校)
15:15～	閉会

対象:POTA 会員、作業療法士、行政職員、教育関係者など

参加費:会員 2,000 円 非会員 4,000 円 学生・当事者 500 円

申し込み方法:peatix(事前支払) *詳しくは参加申込要領を御覧ください。

《参加申込み要領》

■参加費(事前振込み)

POTA 会員 2,000 円

非会員 4,000 円

学生・当事者 500 円



QRコードを読み込むと
peatix(申込み画面)
が表示されます

- * 学生には大学院生も含まれます。学校名・学部/学科を必ず記載して下さい。記載がない場合は非会員扱いとなります。
- * POTA 会員とは『NPO 法人精神科作業療法協会』のことであり、『日本作業療法協会』とは異なりますのでご注意ください。

■申込み方法

イベント系アプリの Peatix(ピーティックス)からお申込み下さい。インターネットの検索サイトで「Peatix」または「ピーティックス」と入力して公式サイトに入り「イベントの検索」で「作業療法」と入力すると「POTA 第59 全国研修会」がでてきます。内容を確認して「チケットを申し込む」をクリックし必要事項を入力して下さい。支払方法は、クレジットカード、コンビニ/ATM(220 円の手数料がかかります)などから選べます。

- * 領収書が必要な場合は支払い時の Peatix の領収書からお受け取りください。
- * 適格請求書・領収書について:当協会は免税事業者のためインボイス制度に則した適格請求書等はお出しできませんので予めご了承願います。
- * 研修会参加用の URL、ミーティング ID、パスワード、資料につきましては、申込み締め切り日以降に Peatix のメールよりご案内させていただきます。
- * Peatix の研修会参加ボタンからは参加出来ません。

■申込み締め切り日 2025 年11月23日(日)

■お問い合わせ:Peatix のお問い合わせフォーム

《注意事項》

- *1 参加費入金後のキャンセルにおきましては、原則返金には応じられません。本募集要項と申込時の Peatix の案内文をご確認下さい。
- *2 災害や諸事情などによる中止・延期の連絡はご登録頂いたメールと協会 HP にて行います。
- *3 本研修会は、OT 協会の生涯教育ポイント対象(1 ポイント)となります。
- *4 Peatix からお申込み、ご入金にて申し込みは完了となります。入金の確認ができ次第申込完了とします。マイチケットからご確認ください。
- *5 11 月 27 日(木)までに配信 URL のメールが届かない場合はお問い合わせ下さい。

ひきこもりのキャリアデザイン

～生き方の選択肢を増やす～

POTA第59回全国研修会 in 栃木

基調講演

「ひきこもりのキャリアデザイン」 (仮)

宮田量治氏
(山梨県立北病院院長)

特別講演

「当事者と支援者の体験談」 (仮)

岡崎幸治氏
(リカバリー福島・
リカバリーカレッジうつくしま)
春山佳代氏 (医療創生大学)

ランチョンセミナー

「ひきこもり家族支援プログラム
のご紹介」
大塚製薬

シンポジウム

「作業療法はひきこもり支援に
何ができるのか」

- ①つなげる×OT：水沼健太氏 (栃木県精神保健福祉センター)
 - ②地域で支える×OT：松元雄太氏 (むろまち訪問看護ステーション)
 - ③フリースクール×OT：三富栄氏 (あしかがにしがっこう)
 - ④経験者×OT：野尻真生氏 (マロニエ医療福祉専門学校)
- コーディネーター：田村勇樹氏 (マロニエ医療福祉専門学校)

2025年11月30日(日)9:20～15:20

対象：POTA会員、作業療法士、行政職員、教育関係者など

参加費：会員2,000円 非会員4,000円

開催形態：ZOOM

申込み方法：peatix (事前支払)



QRコードを読み込むと
peatix (申込み画面)
が表示されます

in 栃木

POTA第59回全国研修会

「ひきこもりのキャリアデザイン」 ～生き方の選択肢を増やす～

現在、日本では推計146万人が「ひきこもり」状態にあると報告されています(内閣府,2023)。厚生労働省の「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」によれば、ひきこもりとは、さまざまな要因の結果として社会的参加を回避し、原則6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態と定義されています。

この問題は、児童・思春期だけにとどまらず、中高年層にも広がっており、長期化・複雑化の傾向を見せています。当事者やその家族は、社会的接点の減少により孤立しやすく、抱える課題や困難を誰にも共有できずに年齢を重ねていくケースも少なくありません。

今回の研修会では、「ひきこもりのキャリアデザイン」をテーマに掲げています。「キャリア(Career)」とは、単に仕事や職歴を指すのではなく、人が一生を通してたどる“生の軌跡”全体を意味します。そして「キャリアデザイン」とは、自分自身の人生を主体的に捉え、設計・再設計していくことを指します。

本研修を通して、ひきこもりを「選択された生き方(=キャリア)」として尊重しつつ、そこにある背景や意味に目を向けます。そのうえで、「問題意識を持つ一人の人間として、私に何ができるのか」を考え、当事者一人ひとりが自らの人生を主体的に再構築できるよう、支援の視点と選択肢を広げる機会としたいと思います。

対象:POTA会員、作業療法士、行政職員、教育関係者など

日時:2025年11月30日(日)9:20～15:20

参加費:会員2,000円 非会員4,000円 学生・当事者500円

開催形態:ZOOM 申し込み方法:peatix(事前支払)



【プログラム】 9:00～受付 9:20～開会

9:30～ 基調講演「ひきこもりのキャリアデザイン(仮)」

宮田量治氏(山梨県立北病院院長)

11:10～ 特別講演「当事者と支援者の体験談(仮)」

岡崎幸治氏(リカバリー福島・リカバリーカレッジうつくしま)

春山佳代氏(医療創生大学)

12:10～ ランチョンセミナー(調整中)

13:10～ シンポジウム「作業療法はひきこもり支援に何ができるのか」

〈シンポジスト〉

つなげる×OT:水沼健太氏(栃木県精神保健福祉センター)

地域で支える×OT:松元雄太氏(むろまち訪問看護ステーション)

フリースクール×OT:三富栄氏(あしかがにしがっこう)

ひきこもり×OT:野尻真生氏(マロニエ医療福祉専門学校)

〈コーディネーター〉

田村勇樹氏(マロニエ医療福祉専門学校)

*本研修会は、OT協会の生涯教育ポイント対象(1ポイント)となります。